

氏名	所属	職名	取得学位	専門分野	主な論文・著作・業績
小林 誠一郎	形成外科学講座	教授	博士（医）	形成外科学	<p>①Kobayashi, S., Honda, T.:Correction of plagiocephaly using internal distraction device/Craniofacial Distraction Osteogenesis, Samchukov, M.L., et al eds. Mosby, St.Louis:570-574(2001)</p> <p>②Kobayashi, S.:Microvascular free transfer of a Retroauricular flap. /Grabb's Encyclopedia of Flaps, Strauch,L., Vasconez,L.O.,Hail-Findlay,E.J., eds., Lippincott-Raven, Philadelphia:244-246(1998)</p> <p>③Kobayashi,S., Yoza,S., Komuro,Y., Sakai, S.,Ohmori, K.:Correction of pectus excavatum and pectus carinatum assisted by the endoscope. /Plast. Reconstr. Surg.99:1037-1045(1997)</p> <p>④Kobayashi,S., Yoza,S., Sakai,Y.,Ohmori, K.:Versatility of a microsurgical free-tissue transfer from the forearm in treating the difficult nose./ Plast. Reconstr. Surg.96:810-815(1995)</p> <p>⑤Kobayashi,S., Yoza,S., Kakibuchi M.,Sekiguchi, j.,Ohmori, K.:Retroauricular hairline flap transfer to the face. Plast. Reconstr. Surg.96:42-47(1995)</p>
柏 克彦	形成外科学講座	特任教授	博士（医）	形成外科学	<p>①Kashiwa K, Kobayashi S, Tono H, Ogino K, Kimura H. Operative technique to harvest an arterial flap from the posterolateral calf region -How can we elevate a lateral gastrocnemius perforating artery flap safely. J Reconstr Microsurg 2008;24:57-66.</p> <p>②Kashiwa K, Kobayashi S, Nohara T, Yasuoka T, Hosoya Y, Fujiwara H, Honda T, Kimura H. Efficacy of Distraction osteogenesis for Mandibular Reconstruction in Previously Irradiated Areas: Clinical Experiences. J Craniofac Surg 2008;19:1571-1576.</p> <p>③Kashiwa K, Kobayashi S,Tono H,Nohara, Honda T, Sakurai S. Reconstruction of cervical trachea using prefabricated corticoperiosteal flap from the femur with mucosal grafts. Ann Plast Surg 2009;62(6):633-636.</p> <p>④Kashiwa K, Kobayashi S, Ogino K, Kashiwaya G, Higuchi H. Inferolateral extension of the groin flap based on the artery accompanying the lateral femoral cutaneous nerve. J Reconstr Microsurg 2009;25:181-189.</p> <p>⑤科学研究費補助金・各種研究助成金等採択状況（最近10年間） 22年度～ 科学研究費補助金 基盤研究（C） 神経血管柄付き筋肉移植におけるアセチルコリンレセプターの動向に関する研究 （課題番号22591999） 研究代表者</p>
木村 裕明	形成外科学講座	講師	博士（医）	形成外科学	<p>①木村裕明, 小林誠一郎:内視鏡を補助とした非開胸Nuss法について. 形成外科, 45:555-562, 2002.</p> <p>②木村裕明, 小林誠一郎, 樋口浩文:ペクタスパーの胸膜外挿入によるNuss変法. 小児外科, 35:716-721, 2003.</p> <p>③木村裕明, 小林誠一郎:形成外科における内視鏡手術の現況と問題点 漏斗胸手術. 形成外科, 47:41-49, 2004.</p> <p>④木村裕明, 小林誠一郎, 柏 克彦, 樋口浩文:われわれのNuss変法とその成績. 形成外科, 50:421-428, 2007.</p> <p>⑤木村裕明、小林誠一郎:われわれの非開胸Nuss法を含む胸骨挙上術の工夫と長期成績. 形成外科, 53:957-966, 2010.</p>

氏名	所属	職名	取得学位	専門分野	主な論文・著作・業績
樋口 浩文	形成外科学講座	講師	博士（医）	形成外科学	①樋口浩文、高島浩一郎、佐々木和彦、松本光比古 K+チャンネルを開くDopamin受容体の刺激による同一細胞の膜電位依存性Ca2+チャンネルに対する抑制効果 岩手医誌 46 (1) 11-24 1994. ②損傷部位・形態からみた処置法 4) 指尖損傷と爪損傷 形成外科 49 S149-155 2006. ③樋口浩文、遠野久幸、野原孝哉、小林誠一郎 筋肉内異物摘出に透視イメージ下に注射針をガイドとして用いた工夫 岩手医誌 59 (5) 387-391 2007. ④樋口浩文、小林誠一郎 頬骨骨折観血的背伏術への内視鏡を補助としたアプローチ 形成外科 19 (11) 1203-1209 2006. ⑤樋口浩文、柏克彦、小林誠一郎 上腹壁欠損の再建 PRPERS 53:56-63 2011
柏谷 元	形成外科学講座	助教		形成外科学、解剖学一般	①Gen Kashiwaya, Katsuhiko Kashiwa, Seiichiro Kobayashi ; 3D Anatomy of the Facial soft tissue using 3T-MRI. OSAPS2010 (第12回東洋美容外科学会). ②柏谷 元、小林誠一郎、藤村 朗；人見次郎. 形成・美容外科より見た顔面解剖. 第115回日本解剖学会総会・学術集会、2010. ③柏谷 元、藤村 朗、小林誠一郎；眼窩隔膜に関する解剖学的考察. 第53回日本形成外科学会総会・学術集会、2010. ④柏谷 元、藤村 朗、人見次郎、佐々木真理；顔の脂肪解剖. 第15回日本顔学会大会、2010. ⑤文部科学省科学研究費補助金 基盤C「課題名；大型連続組織切片の三次元構築による顔面軟組織解剖の解明」2011年-2013年.
工藤 信	形成外科学講座	助教		形成外科学	①工藤 信、柏 克彦、樋口浩文、木村裕明、小林誠一郎；当科における有茎前外側大腿皮弁を用いた再建の検討／第3回創傷外科学会学術集会 2011 ②工藤 信、小林誠一郎、樋口浩文、那須和佳子；耳後部遠隔皮弁による前額部hair lineの再建／第51回日本形成外科学会総会学術集会 2008 ③工藤 信、小林誠一郎、柏 克彦、本多孝之；Prefabricateした遊離大腿骨骨皮質付き骨膜弁による頸部気管欠損の再建／第50回日本形成外科学会総会学術集会 2007 ④工藤 信、小林誠一郎、本多孝之、那須和佳子；外耳道癌に対して側頭骨外側切除後に後耳介皮弁による再建を行った1例／第24回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会 2006 ⑤工藤 信、柏 克彦、小林誠一郎；眉毛付き眼輪筋皮弁による眉毛部再建例／第29回日本頭頸部癌学会学術集会 2005
那須 和佳子	形成外科学講座	助教		形成外科学	①Wakako Nasu, MD,* Seiichiro Kobayashi, MD,* Katsuhiko Kashiwa, MD,* Takayuki Honda, MD；Secondary craniofacial reconstruction of huge frontoethmoidal encephalomeningocele after primary neurosurgical repair/J Craniofac Surg 2008;19:171-174 ②那須和佳子、柏克彦、柏谷元、荻野和仁、小林誠一郎；眼輪筋皮弁と頬部皮弁の連合皮弁で再建した眼瞼部BCCの一例/第50回日本形成外科学会総会・学術集会 ③那須和佳子、本多孝之、柏克彦、小林誠一郎、本庄省五；唇裂口蓋裂患者の顔貌に対する満足度と心理社会的側面の検討/第53回日本形成外科学会総会・学術集会 ④那須和佳子、柏克彦、木村裕明、小林誠一郎；下眼瞼皮膚悪性腫瘍切除後における涙道再建の工夫/第54回日本形成外科学会総会・学術集会 ⑤文部科学省科学研究費補助金「課題名唇顎口蓋裂患者の精神状態の分析と満足度に対する研究（課題番号18791324）」（2006～2008年）

氏名	所属	職名	取得学位	専門分野	主な論文・著作・業績
本多 孝之	形成外科学講座	助教		形成外科学	<p>①Honda, T., Lin, C. H., Yu, C. C., et al. The medial surface of the mandible as an alternative source of bone grafts in orthognathic surgery. J Craniofac Surg 16: 123-128, 2005.</p> <p>②本多孝之, 小林誠一郎. 1. V. A. C. ATS治療システム使用時の合併症と対策. In 波利井清紀 監修, 市岡滋, 大浦紀彦 編著, V. A. C. ATS治療システム実践マニュアル. 東京: 克誠堂出版, 2011. Pp. 78-83.</p> <p>③本多孝之, 小林誠一郎, 工藤信, et al. 【局所皮弁によるわれわれの再建工夫】 双葉皮弁を工夫した外鼻部分欠損の再建. 形成外科 49: 763-768, 2006.</p> <p>④文部科学省科学研究費補助金 基盤C「課題名: GTR法を併用した骨トランスポート法による頭蓋骨欠損の再建」2009年-2011年</p> <p>⑤文部科学省科学研究費補助金 基盤C「課題名: 骨トランスポート法による頭蓋骨欠損の再建新生骨に発現するBMPの局在と経時変化」 2007年-2008年</p>
新井 雪彦	形成外科学講座	助教 (任期付)		形成外科学	<p>①新井雪彦, 本庄省五, 樋口浩文, 小林誠一郎: 当科で保存療法を行った指尖損傷10例の治療経験 / 第52回日本形成外科学会総会・学術集会</p> <p>②新井雪彦, 木村裕明, 細谷優子, 藤原仁美, 安岡智之, 小林誠一郎 後頭部ossifying lipomaの1例 / 第53回日本形成外科学会総会・学術集会</p> <p>③新井雪彦, 安岡智之, 柏谷元, 木村裕明, 柏克彦, 小林誠一郎: 外側腓腹筋穿通枝皮弁の挙上における血管バリエーションの2例 / 第36回日本マイクロサージャリー学会学術集会</p> <p>④新井雪彦, 柏克彦, 小林誠一郎: リンパ管細静脈吻合術における赤外線撮影機能付き顕微鏡の使用経験 / 第16回形成外科手術手技研究会</p> <p>⑤新井雪彦, 黒田敬, 那須和佳子, 樋口浩文, 柏克彦, 小林誠一郎: 外側大腿皮神経付き兎径皮弁の挙上法の実験 / 第54回日本形成外科学会総会・学術集会</p>
黒田 敬	形成外科学講座	助教 (任期付)	博士 (医)	形成外科学	<p>①Kuroda T, Saino T Application of tomato lectin and phalloidin in morphological analyses of the vascular network of various tissues: With special reference to postnatal development of skin 岩手医学雑誌 Vol. 59, No.2, pp. 111-126 (June 2007)</p> <p>②Kuroda T, Satoh Y, Akutsu H, Shikanai Y, Miyata S, Saino T, Russa DA, Habara Y, Cui ZJ. Quantitative analysis of photodamage during fluorescence bioimaging: monitoring of nitric oxide production using DAF-2. Bioimages 2006;14:9-18</p> <p>③Kuroda T, Ehara S, Murakami. Stress fracture of the clavicle associated with sternocostoclavicular hyperostosis. Skeletal Radiol 2005;34:424-426</p> <p>④文部科学省科学研究費若手(B)H23~H24 ケロイド線維芽細胞の細胞内情報伝達機構の解明; プリン受容体を中心に</p>

氏名	所属	職名	取得学位	専門分野	主な論文・著作・業績
遠野 久幸	形成外科学講座	助教（任期付）	博士（医）	形成外科学	<p>①皮膚移植における血管再構築過程の微細形態学的研究 遠野久幸 岩手医誌60巻、4号（2008年10月）251-264</p> <p>②遊離皮膚移植における血管再構築過程の微細形態学的観察 遠野久幸、小林誠一郎 2008年10月 日本形成外科学会基礎学術集会</p> <p>③遊離植皮と生着の原理 柏克彦、遠野久幸、小林誠一郎、遠山稿二郎 PEPARS No. 34:1-6, 2009.</p> <p>④当院における過去10年間の母指多指症例の検討 遠野久幸、荻野和仁、細谷優子、那須和佳子、柏谷元、本多孝之、樋口浩文、木村裕明、柏克彦、小林誠一郎、本庄省五 第52回日本形成外科学会総会.学術集会</p> <p>⑤上嘴唇に発生した多形性腺腫の1例 遠野久幸、本庄省五 第53回日本形成外科学会総会.学術集会</p>
長尾 宗朝	形成外科学講座	助教（任期付）	博士（医）	形成外科学	<p>①Circulating fibrocyteの性質異常とケロイド病態との関連性 長尾宗朝 北海道医学雑誌85(3), 195-203, 2010.</p> <p>②非退縮性の先天性血管腫(NICH)の治療経験 長尾宗朝, 佐々木了, 古川洋志, 齋藤典子, 山本有平 日本形成外科学会誌 28(11), 684-689, 2008.</p> <p>③非定型口蓋裂を伴った顔面裂(Tessier No.6・7 cleft)の1例 長尾宗朝, 小山明彦, 佐々木了, 本田進, 川嶋邦裕, 山本有平 形成外科 50(10), 1187-1192, 2007.</p> <p>④平成20年度日本褥瘡学会 研究助成金 「褥瘡発生におけるずれ力が及ぼす皮下組織血管への影響の検討と適切な創傷被覆材の選択基準の確立のに向けた基礎的研究」</p> <p>⑤平成23年度科学研究費助成事業 若手研究(B) 「“ケロイド体質”を考える - Fibrocyteとケロイド病態との関連性の探究 -」</p>
安岡 智之	形成外科学講座	助教（任期付）		形成外科学	<p>①地域医療研究補助金「MDCT画像解析を用いた遊離皮弁術の術前評価」2009年</p> <p>②日本形成外科学会総会「演題名；下腿以遠における外傷に対し遊離皮弁移植術を必要とした症例の検討」2009年</p> <p>③日本頭蓋顎顔面外科学会「演題名；開頭術後の創感染、難治性瘻孔・潰瘍に対する治療例の検討」2010年</p> <p>④日本形成外科学会東北地方会「手指外傷における静脈皮弁の応用」2010年</p> <p>⑤日本形成外科学会総会「演題名；切断指再接着に対し経皮外静脈皮弁ドレナージ法にて生着を得た一例」2010年</p>